



Kumamoto City

News Release

令和6年（2024年）9月2日

北区防災講演会を開催します！

「ず～っと住みたい“わがまち北区”」の実現に向け、区民の皆様と安全安心なまちづくりに取り組んでいます。その取組の一環として、近年各地で大きな災害が発生していることを鑑み、自然災害及び災害時の対応と危機管理について学び、防災意識の向上や地域防災力の強化を図る事を目的として、北区防災講演会を開催しますので、下記のとおりお知らせします。

- 1 日時 令和6年（2024年）9月7日（土）午前10時から正午まで
- 2 場所 熊本市植木文化センター 植木文化ホール
- 3 主催 熊本市北区役所
- 4 テーマ 「自然災害と危機管理」
- 5 講師 株式会社危機対応人材育成研究所 代表取締役所長
佐藤 康雄 氏（元東京消防庁 警防部長）

【お問い合わせ先】

北区役所 総務企画課

電話：096-272-1110

当日の連絡先：096-272-1111

課長：吉坂 光輝（よしさか みつてる）

担当：防災担当 上長 禎（うえなが ただし）



北区防災講演会

参加
無料

テーマ「自然災害と危機管理」



講師

株式会社危機対応人材育成研究所
代表取締役所長

(元東京消防庁警防部長)

佐藤 康雄 氏

主な略歴

武蔵野消防署長、第一消防方面本部長等を歴任し、2010年より東京消防庁警防部長に就任。

2011年3月11日、東日本大震災においては、東京消防庁の全部隊1,800隊、18,000名の職員を統括し、大都市東京および近郊の災害対応にあたった。

震災につぐ福島第一原子力発電所の原子炉災害にあたって、東京都緊急消防援助隊の総隊長として精鋭30隊、138名の職員を率いて放水冷却作戦に臨み、炉心融溶の拡大を防いだことは国民の記憶に新しい。石原慎太郎都知事から被災地派遣命令を受け、準備に追われる中、夫人へ「福島原発対応プロジェクトの発足に成功した」とメールを送った。「日本の救世主になってください」と、1行の返信を胸に出立。同年3月末、東京消防庁を定年退職。

日時 令和6年9月7日(土)

10時00分～12時00分 (開場9時30分)

場所 植木文化センター文化ホール (熊本市北区植木町岩野238-1)

定員 300名(先着順)

申込 8月5日から電話(334-1500)または

ホームページ(higomaru-call.jp/event)で

ひごまるコールへ

